

令和5年度「共同研究スタートアップ支援経費」

募集要項

1. 目的

2019年度に、奈良女子大学（代表機関）は、奈良工業高等専門学校、武庫川女子大学、株式会社プロアシスト、帝人フロンティア株式会社、佐藤薬品工業株式会社（いずれも共同実施機関）と共に、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」（2019年度～2024年度）に選定されました。「共同研究スタートアップ支援経費」は、この事業の一環として、代表機関・共同実施機関に所属する女性研究者が立ち上げた共同研究プロジェクトを支援することにより、女性研究者の研究の進展と更なる研究力の向上を目指すことを目的としています。

2. 支援対象（支援経費申請資格者）

支援対象は、次の要件をすべて満たす共同研究プロジェクトとなります。

- ① 研究代表者は、奈良女子大学、奈良工業高等専門学校、武庫川女子大学のいずれかに所属する 女性教員 であること。（なお、特任教員については本来業務に支障がない範囲で申請してください。）
- ② 共同研究プロジェクトには、研究代表者と所属先が異なる連携機関（代表・共同実施機関）に所属する共同研究者（男女を問わない）を含めること。女性のみでの共同研究組織にする必要はありません。
- ③ 同一の研究者は二つ以上の共同研究プロジェクトに参加しないこと。
- ④ これまでに「共同研究スタートアップ支援経費」に採択された方も今回応募は可能ですが、その場合は再び申請する理由を申請書（様式1）の「6. 共同研究の準備状況」欄にお書きください。内容や申請の状況によっては採択されない場合もあります。

3. 支援額及び採択件数

支援額：1共同研究プロジェクトにつき 上限 50万円、採択件数：若干数

4. 応募期間

令和5年5月16日（火）～ 令和5年6月30日（金）15時（必着）

5. 応募書類・応募方法

令和5年度「共同研究スタートアップ支援経費」申請書（様式1）と所要経費内訳書（様式2）に必要事項を記入し、奈良女子大学ダイバーシティ推進センターに電子データをメール添付にて提出してください。 所定の様式は奈良女子大学ダイバーシティ推進センターに連絡して入手してください。

6. 支援対象経費

消耗品費、研究図書・資料購入費、旅費（研究打ち合わせ、研究成果発表、研究調査）、謝金等共同研究に必要な経費を対象とします。なお、設備備品（図書を除く）を購入することはできません。なお、消耗品費とは50万円以下の物品を指します。その他必要な経費がある場合には「9. 問合せ先」に問い合わせてください。

7. 審査方法

次の審査方針に基づき審査を行います。審査結果はメールにて研究代表者へ通知します。

〈審査方針〉

1. 計画内容や実施方法、共同研究の構成員の研究役割分担等が具体的かつ明確に設定されているか。
2. 要求額が計画内容に対して妥当な金額となっているか。
3. 女性研究者の研究の進展や研究力の向上に繋がるのが期待できる共同研究の計画となっているか。

8. その他

- ① 審査結果の問合せには応じかねます。
- ② 提出書類に含まれる個人情報厳重に管理し、本事業の実施にのみ利用します。
- ③ 研究費は年度内に使用してください。
- ④ 研究代表者は、令和6年4月20日までに、「実施報告書（様式3）」、「実施経費報告書（様式4）」をダイバーシティ推進センターまでメールで提出してください。
- ⑤ 本事業の効果を把握するため、本事業期間中（令和元年度～令和6年度）においてダイバーシティ推進のための取組への協力をお願いすることがあります。

9. 書類の提出先及び問い合わせ先

奈良女子大学ダイバーシティ推進センター（G棟4階G406室）

TEL：0742-20-3344

E-mail：diversity-center@cc.nara-wu.ac.jp

10. 事務担当

本募集に係る事務の総括は、奈良女子大学ダイバーシティ推進センターが行うものとする。

令和5年度「共同研究スタートアップ支援経費」申請書

共同研究 プロジェクト名				
共同研究組織				
研究代表者	氏名			
	所属・職			
	連絡先	TEL		
		e-mail		
共同研究者 (欄が不足する 場合は追加して ください)	氏名			
	所属・職			
	役割			
	氏名			
	所属・職			
	役割			
	氏名			
	所属・職			
	役割			
	所属・職			
	氏名			
	所属・職			

共同研究の目的等。以下の項目について本ページを含めて 3 ページ以内にまとめて書いて下さい。

1. 共同研究の概要 (10 行程度)

2. 共同研究の目的

3. 関連する国内外の研究の動向と本共同研究の位置づけ

4. 研究計画・実施方法 (研究組織の構成員の具体的な役割分担も書いてください。また、様式 2 の所要経費との関係についても述べてください。)

5. 予想される研究成果・期待される効果

6. 共同研究の準備状況

(共同研究の推進に向けた勉強会・ワークショップ・研究成果発表会等においてプレゼンテーションの実績があれば記入してください。オンラインによる発表会等も含むものとします。)

令和 5 年度所要経費内訳書

要求額		千円
使途内訳		
区分	金額 (千円)	積算内訳
研究消耗品費		
研究図書・資料購入費		
旅費		
謝金		
その他		
合計		

令和5年度「共同研究スタートアップ支援経費」実施報告書

共同研究プロジェクト名				
研究代表者	氏名			
	所属・職			
	連絡先	TEL		
		e-mail		

共同研究実績の概要

--

令和 5 年度実施経費報告書

配分額		千円
使途内訳		
区分	金額 (千円)	内 訳
研究消耗品 費		
研究図書・ 資料購入費		
旅費		
謝金		
その他		
合 計		